

『文章表現』 問題用紙

(制限時間 180分)

(令和3年6月13日実施)

ソーシャルディスタンス、テレワークが定着し、新しい生活様式や新常識により私たちの生活は文化や社会、人間関係の在り方まで変えつつあります。萎縮したグローバル社会と自然災害の猛威も課題となる中、商業施設もウィズコロナ時代は過去の常識にとらわれない発想や工夫を駆使して進化していかなければならないと言えます。

そのような状況をふまえ、次の問いの、1)～10)の中から3つを選び、あなたの日々の業務や学習において見聞、実践している事例をもとに、課題や新しいアイデア及び解決案などを、各問いにつきそれぞれ800字以上～1,000字未満で記述してください。(問い1つに対して、答案用紙1枚内にまとめること)

〔 問い 〕

- 1) アフターコロナ (with コロナ) におけるニューノーマルにおいて、飲食業が提案すべきサービスや事業展開について
- 2) アウトドアの要素を取り込んだ商業施設の事例と今後の商業施設に求められるコンセプトやサービスについて
- 3) コト消費の領域が広がり、特定の機能を持たない外部空間を設けた施設も増えている
昨今、これから商業施設におけるコト消費の効果の考察について
- 4) 商業施設におけるSDGs (持続可能な開発目標) の実現に向けた具体的な取り組み活動事例とその考察について
- 5) D2C (Direct to Consumer) 事業における、消費者メリットの実例とその考察について
- 6) オムニチャンネルとの違いを踏まえた上で、コロナ禍でのOMO (Online Merges with Offline) の有効性などについて
- 7) 商業施設における災害時のBCP (持続可能計画) の事例とITを使った災害時の新たな対応案について
- 8) 海外のIR事例や特徴を挙げ、今後日本で計画されるIRの考察について
- 9) 地域の景観や文化・人財を活かす、商業施設の開発課題と今後の新たな可能性について
- 10) 非対面型販売が進展する過程で、リアル店舗の現状や、人的接客や売場の価値を強みとしていくことの考察について

《注意事項》

1. 所定の答案用紙に、与条件等を考慮した文章・図表を用い、問い1つに対して1枚内にまとめること。(注: なお、グラフ、機能図、概念図などにおいて表現する場合には、答案用紙内に記述のこと。)
2. 答案用紙の上段の欄の、「選択した問いNo.」「受験番号」「氏名」をすべての用紙に記述のこと。「通し番号」は下記を参考のうえ、使用した用紙すべてに記入して下さい。

通し枚数→ **1 / 3** ←全解答枚数

| 試験地 (10印を) | 受験番号 | 氏名 |
|---|----------------------|----------------------|
| 1. 札幌 2. 仙台 3. 東京 4. 名古屋 5. 大阪 6. 広島 7. 福岡 | <input type="text"/> | <input type="text"/> |